
2022 プレナスなでしこリーグ2部入替戦予選大会

実施要項

第1条〔趣旨〕

本実施要項は、「2022 プレナスなでしこリーグ2部入替戦」（以下、入替戦）に出場するチームを決定するために実施する「2022 プレナスなでしこリーグ2部入替戦予選大会」（以下「予選大会」という）に関して定める。

第2条〔名称〕

2022 プレナスなでしこリーグ2部入替戦予選大会

第3条〔主催〕

公益財団法人日本サッカー協会／一般社団法人日本女子サッカーリーグ

第4条〔主管〕

一般社団法人日本女子サッカーリーグ／一般財団法人静岡県サッカー協会

第5条〔協賛〕

株式会社モルテン

第6条〔期日〕

2022年9月22日（木）～9月25日（日）

第7条〔会場〕

静岡県・時之栖スポーツセンター

第8条〔入替戦出場チーム数の決定について〕

- (1) 入替戦出場チームは本大会1位、2位、3位の計3チーム
- (2) なでしこリーグ（以下、NL）のチームが退会等の場合、理事会においてその取り扱いを決定する。

第9条〔2022 プレナスなでしこリーグ2部入替戦について〕

- (1) なでしこリーグ2部（以下「NL2部」という）の10位チームと予選大会1位から3位の計4チームが1回戦総当たりの入替戦を行う。上位3チームがNL2部へ残留または参入の権利を得る。
- (2) NLチームが加盟資格を喪失した場合、また退会した等の理由でNLの対象チームが変更となる場合の入れ替え方法については理事会にて審議・決定する。

第10条〔予選大会出場資格〕

- (1) 2022年9月2日（金）までに公益財団法人日本サッカー協会（以下、日本協会）登録を完了した選手であること。ただし、小学生以下は認めない。

- (2) 登録人数：30名まで。9月2日（金）13時までに登録選手表をリーグに提出する。
- (3) 外国籍選手：5名まで登録ができる。各試合エントリーは3名以内。
- (4) 下部組織チームの選手登録：下部組織チームは、日本協会の「クラブ申請」登録を行ったチームとする。ただし、リーグ登録チームと異なる種別区分のチームに限る。
- (5) 最終の変更：9月9日（金）12時まで

第11条〔参加チームおよびその数〕

NL2部加盟申請を行ったチームで、加盟相当とされた8チーム。

第12条〔競技方法〕

競技方法は以下の通りとする。

- (1) 大会形式
 - ①リーグ戦：8チームを2つのグループに分け、4チーム1回戦総当たりのリーグ戦を行う。
※組み合わせは9月5日（月）抽選にて行う。
 - ②順位決定戦：上記リーグ戦終了後、各グループ1位同士、また2位同士で順位決定戦を行い、1位～4位を決定する。
- (2) 試合時間
 - ①リーグ戦：前半35分、後半35分 計70分間とし、同点だった場合はPKにより勝敗を決定する。
 - ②順位決定戦：前半45分、後半45分 計90分間とし、同点だった場合はPKにより勝敗を決定する。
- (3) ハーフタイム
 - ①リーグ戦：原則として10分間を確保するものとする。
 - ②順位決定戦：原則として15分間を確保するものとする。
- (4) 順位の決定
 - ①リーグ戦における順位の決定
全試合が終了した時点で勝点（勝ち3点、PK勝ち2点、PK負け1点、負け0点）の多いチームを上位として順位を決定する。ただし、勝点の合計が同一の場合は次の順序により順位を決定する。
 - 1) 勝ち点数が同一のチーム間で行った試合の勝ち点数
 - 2) 勝ち点数が同一のチーム間で行った試合の得失点差
 - 3) 勝ち点数が同一のチーム間で行った試合の得点数
 - 1)～3)を適用してもなお、順位が決定しない場合、1)～3)を当該チームの直接対決に限り再度適用して、最終順位が決まる。この手順で決定に至らない場合、4)～7)が適用される。
 - 4) 総当たり内の総得失点差
 - 5) 総当たり内の総得点数
 - 6) 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - A) 警告1回1ポイント
 - B) 警告2回による退場1回3ポイント
 - C) 退場1回3ポイント
 - D) 警告1回に続く退場1回4ポイント

7) 抽選

②順位決定戦における順位の設定

順位決定戦で同点であった場合は、延長戦は行わずPKにより勝敗を決定する。

③PK（各チーム5人ずつ）

決着がつかない場合、6人目以降は一人ずつで、勝敗が決定するまで。

PKに入る前のインターバル：1分間

PKに参加できる者は、試合終了時にピッチ内でプレーしていた選手のみとする。ただし、ゴールキーパーについては、負傷によりプレー続行不可能で、かつ試合終了までに選手交代が5名に達していない場合に限り、残りの交代要員と交代することができる。

④PKにおいて使用するゴールは、主審によるコイントスにより決定する。ただし主審は、グラウンド状態、安全面を考慮し、コイントスを行わずに使用するゴールを決定することができる。PK開始後は、安全上の理由またはゴールもしくはフィールドの表面が使用できなくなった場合に限り、主審は使用するゴールを変更することができる。

第13条〔競技規定〕

- (1) 国際サッカー連盟（FIFA）および2022年度日本協会制定の「サッカー競技規則2022/2023」に従う。
- (2) 試合にエントリーできる選手の人数は、1チーム18名以内とする。ただし外国籍選手は1チーム3名以内とする。
- (3) 選手の交代は5名までとする。（交代回数はハーフタイムを除き3回まで）
- (4) フィールド上に用意されたチーム用ベンチには、「メンバー提出用紙」によってあらかじめエントリーされた監督、コーチ等チームスタッフ6名ならびに交代選手7名の合計13名が着席できる。
- (5) テクニカルエリア：設置する。
- (6) 戦術的指示はテクニカルエリア内からあらかじめ「メンバー提出用紙」に記した役員のうち、その都度ただ1人の役員が伝えることができる。
- (7) 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許される役員の数：2名以内

第14条〔警告・退場〕

- (1) 入替戦と予選大会は懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選大会終了時点で未消化の出場停止処分は入替戦において順次消化する。ただし、警告の累積による場合を除く。
- (2) 本大会期間中に、異なる試合で警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。ただし入替戦へ警告の累積は持ち越さない。
- (3) 本大会において退場を命じられた選手等は次の1試合に出場できず、それ以降の処置についてはリーグ規律委員会において決定する。（なお、処置は日本協会懲罰規定に準ずる）
- (4) チームは協会、リーグの決定によりベンチ入り資格を停止された者、出場停止処分を受けた者、または試合中に審判により退場を命じられた者をベンチ入りさせてはならない。
- (5) 前項に定める者のうち、ベンチ入りを停止されたチームスタッフは、観客席以外に立ち入ってはならない。

- (6) 試合中に退場を命じられたチームスタッフは、フィールド内には留まってはならない。なお、試合の前半に退席処分が科された場合、該当チームスタッフは、ハーフタイム中にチーム控え室および更衣室にも入室してはならない。
- (7) 前2項のチームスタッフは、選手等への対面による直接の指示を出してはならない。

第15条〔ユニフォーム〕

- (1) ユニフォームは日本協会の「ユニフォーム規程」に準ずる。
- (2) 9月2日（金）13時までに、リーグヘユニフォームの色と写真（全体、表・裏）シャツ、ショーツ、ソックスの3点を提出すること。
- (3) 正・副2組のユニフォームを登録しなければならない。（FP、GKともに）
- (4) ユニフォームに第三者のための広告を表示する場合は、9月2日（金）までに日本協会に承認されたものとする。
- (5) 何らかの事情によりGKの控え選手がいない場合は、必ず試合当日のマッチ・コーディネーション・ミーティングにおいて、事前に審判団とユニフォーム（シャツ、ショーツ、ソックス）の現物を確認する。なお、チームの選手登録でGKポジションとしての登録が1名のみチーム、またはチームの戦略上、試合の選手エントリーにサブGKを登録していないチームは、必ず交代でGKとして出場するフィールドプレイヤーの背番号がつけられる状態のGKユニフォームを用意すること。また、上記の場合以外での何らかの事情によりサブGKの試合エントリーが出来ない場合もしくは、交代枠を使い切った後でのGKの交代など、緊急的措置としてGKユニフォームを交代で入るフィールドプレイヤーに着用させてGKとしてプレーすることができる。
- (6) 予選大会において使用するユニフォームは別途定める「ユニフォーム使用計画書」による。

第16条〔試合球〕

NL2部2022年公式球モルテン『ヴァンタジオ4900』（品番：F5A4900-P）（5号球）

第17条〔費用〕

- (1) 参加チームの交通費、宿泊費等参加に関わる費用は参加チームの負担とする。
- (2) 参加チームは参加料として30万円（税別）/1チームを事前にリーグの指定口座に振込むこととする。（入金締め切り：9月16日（金）※請求書を発行します）
- (3) 審判費、マッチコミッショナー費、会場費等運営に関わる費用はリーグが負担する。

第18条〔試合の中断および中止について〕

主審がマッチコミッショナーおよび運営責任者、リーグと協議のうえ決定する。ただし、主審が到着する前にやむを得ない事情により試合を中止する場合は、マッチコミッショナーおよび運営責任者、リーグが協議のうえ決定する。

第19条〔その他〕

- (1) 選手は、試合出場に際し、日本協会の発行した電子選手証をカラー印刷したもの、または日本協会の発行した電子選手証を画面上で表示して確認することのできる電子機器を携帯しなければならない。

- (2) 双方のチームは、キックオフの120分前までに「メンバー提出用紙」にチームスタッフ6名以内と交代要員選手7名以内など必要事項を記入し、全選手の日本協会選手証とともに大会本部へ提出する。
- (3) 各試合キックオフ時間の70分前にマッチ・コーディネーション・ミーティングを開催する。ミーティングにおいて、メンバー用紙の確認、両チームのユニフォームの確認、諸注意等説明を行う。
※ミーティングには以下の役員等が出席する。
マッチコミッショナー、運営責任者、審判団、監督または代表者
- (4) 傷害補償について
参加者全員は各チームの責任において傷害保険に加入していること。
試合会場では応急処置のみとする。
- (5) 宿泊の手配について
時之栖スポーツセンター（後日お送りする「2022 プレナスなでしこリーグ2部入替戦予選大会宿泊要項」を参照）、または近隣の宿泊施設にて各チームが独自で行うこと。
- (6) 本要項に規定されていない事項については、リーグが協議のうえ決定する。